



教育長 川島 数志



佐藤修水委員



古里万里子委員



小野裕美子委員



徳光優子委員

新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。旧年中は宇佐市の教育行政推進に対し、ひとかたならぬご支援・ご協力を受け賜りましたことに対し、心よりお礼申し上げます。

今年の干支は「乙巳(きのと・み)」であり、「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」年になるといわれております。また、今年は市制施行20年、宇佐神宮御鎮座1300年にあたります。宇佐市教育委員会も、再生や変化を繰り返しながら、学校の適正規模配置や平和ミュージアム建設等、一つ一つの課題に丁寧にそして柔軟に対応していく年にしていきたいと考えます。

そのために、教育委員をはじめ教育総務課、学校教育課、社会教育課、市民図書館、学校給食課の教育委員会職員一同、知恵を絞りを合わせて「大人が学び子どもたちが学ぶ、教育の郷づくり」の基本理念実現を目指し、努力してまいる所存です。引き続きのご支援・ご協力をお願い申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

本年もよろしくお願いいたします。

教育委員による学校訪問



令和6年度の教育委員による学校訪問を実施しました。各学校では、授業を見学し、児童生徒の学校生活の様子や学校が抱えている課題などについて教職員と意見交換を行いました。

また、南部学校給食センターの施設を見学し、給食の試食もしました。

《令和6年度実施校》

- * 7月5日(金)長峰小・横山小・安心院小・院内北部小
- * 10月8日(火)深見小・津房小・安心院小・西馬城小
- * 1月17日(金)高家小・四日市南小・北部中



1月24日から30日は「全国学校給食週間」です

学校給食による教育的効果を促進する観点から、1月24日から30日までの1週間を「全国学校給食週間」とし、この期間中、全国で様々な取り組みが行われています。宇佐市では、大分県産・宇佐市産の食材を使ったメニューや郷土料理が登場します！

この機会に、多くの人の努力と協力によって給食ができていたり、食べ物から命をいただいていることを改めて考えてみませんか。

市学校給食課HPでふるさと食材や毎日の給食について紹介しています！



ふるさと戦争と平和を考える学習

横市功氏(八幡地区出身、東京都在住)より、故郷である宇佐市の未来を担う子どもたちのためにとご寄付をいただき、本年度より市内の小学校15校383名が「ふるさと戦争と平和を考える学習」を行いました。宇佐海軍航空隊をはじめとする地元の歴史や戦争とのかかわりを改めて学習し、平和の大切さや命の尊さについて考え、ふるさとを愛する心を育むことを目的としています。子どもたちからは「身近なところで戦争が起きていることが分かった」「戦争より命が大切だと思った」、先生方からは「修学旅行に行く前に地元のことを知ることができてよかった」などの感想をいただきました。

本事業は、戦後80年を迎える来年度も平和ミュージアム(仮称)開館に向けて学習を行います。皆さんも宇佐の歴史・平和と命の大切さについて、改めて学習してみませんか。



落下傘整備所



城井Ⅰ号掩体壕



平和資料館



宇佐空の郷

令和7年 宇佐市二十歳のつどい

令和7年1月12日(日)、今年度二十歳を迎えたみなさんの門出を祝い、宇佐文化会館大ホールで晴れやかに宇佐市二十歳のつどいが催されました。対象者494名のうち432名が出席し、懐かしい友との再会に笑顔があふれていました。式典後は、特産品などが当たる抽選会がありました。



第20回宇佐市読書感想文・感想画コンクールを実施しました

市教育委員会では、毎年11月の第3日曜日を「うさ教育・家庭・読書の日」として制定し、子どもたちの豊かな心の育成や学力向上を目指して読書活動の推進に取り組んでいます。

図書館では、「うさ教育・家庭・読書の日」推進事業として、令和6年11月17日(日)、宇佐市民図書館視聴覚ホールで第20回宇佐市読書感想文・感想画コンクールが開催されました。藤花賞、優秀賞を受賞した31名のうち、22名が表彰式に出席しました。

毎年、市内の小中学生を対象に作品を募集して、審査後、表彰を行っています。今年は読書感想文・感想画合わせて1,155点の応募がありました。

11月第3日曜日は

「うさ教育・家庭・読書の日」です。家庭で一緒に読書をする中で、読書習慣を身に付けるきっかけになるとともに、家族のコミュニケーションを深めることに繋がります。好きな本を紹介紹介し合ったり、同じ本を読んで感想を話し合ったり、読書の楽しさを家族で共有してみませんか。



オオサンショウウオのサンちゃん



感想文 藤花賞 朗読
四日市北小6年今永さん



感想画 藤花賞受賞者

第26回 横光利一俳句大会 表彰式

令和6年12月7日(土)、今年で26回目を迎えた横光利一俳句大会の表彰式が市民図書館視聴覚ホールで行われました。

応募総数は5200句で、一般の部と中学生以下の部あわせて312名が入賞し、表彰式には、特選・秀作受賞者の中から51名が出席しました。特選・秀作受賞者の代表は、選者の野中亮介氏と豊の国宇佐市塾代表の平田崇英氏から表彰状と記念品を手渡されました。

受賞者のコメント発表に温かい拍手が送られたり、野中亮介氏の講評に大きくうなずかれたりといった場面が見られました。表彰式終了後は、参加者の交流が行われ終始和やかな雰囲気でした。

